

WD-80型 ミニカッター取扱説明書

ミニカッターを安全に、正しくお使い頂くために、下記事項を必ずお読みください。

仕様

刃のサイズ	80mm
回転速度	2400回転
刈り込み高さ	26mm
電圧	単相100V
出力	180W



操作開始準備:

コンセントが110V専用であることをご確認の上、電源を入れてください。

これで準備完了ですので、作業を開始してください。

オン・オフスイッチ(B59)を押すと、刃(B21)が回転し始めます。

刃の研磨:

刃は、長い間良い切れ味を保ちますが、切れ味が落ちた場合、刃を研いください。

研ぎ方は、刃を回転させながら、砥石キャップ(B3)を軽く押しあててください。

刃の交換:

刃を交換する場合、電源は必ず抜いていることを、確認してください。

刃を止めているネジ(B22)を緩めた後、刃にある小さい穴にピンを

差し込んで外してください。その際、刃で手指をケガしないよう、手袋等を装着の上、

十分気をつけて取り外してください。

モーターブラシ(B53)の交換:

モーターが正常に稼働しない場合、カーボンブラシが摩耗していないか、検査してください。

3本のカバー用ネジ(B57)を緩めた後、赤いカバーを外し、モーターアセンブリを抜いてください。

次に、モーターブラシ用キャップ(B52)を緩めて、ブラシを引き抜きます。

ブラシを検査して、必要であれば、ブラシを交換してください。

注 油:

3本のカバー用ネジ(B57)を緩め、赤いカバーをはずした後、ヘリックスギヤ(B19)に油を塗ってください。期間は、月に2~3回行ってください。

トラブルの原因と対処

裁断中にトラブルが発生しましたら次の表を参考にして対処してください。

トラブル内容	原因	対処
布が詰まる	B24の下刃またはB21のメスが破損している	下刃またはメスを交換して下さい
切れが悪い	メスと下刃との間がずれている	1. 下刃を調整する。 2. 下刃をメスの方へ少しだけ寄せる
	砥石ホイールが油で汚れている	油の汚れを取り去り、メスを研磨する

ご注意:

1. 部品の交換や油を注す場合、危険ですので、必ずコンセントを抜いているのを確認してから作業してください。
2. このカッターは、布地や比較的柔らかい皮革を切るために設計されていますので、他の目的（鉄など硬い物）には使用しない様にしてください。
3. カッターを使用中、換気口を塞がないでください。また、換気口は糸くずやほこりが付かないようにしてください。
4. 素材をカッターの口に押し付けしないでください。

部品番号	部品名称	部品番号	部品名称
B1	ナイフガード用ネジ	B34	ウォームベアリング
B2	ナイフガード	B35	
B3	シャフト	B36	
B4	スプリング	B37	
B5	ネジ	B38	
B6	ブラケット	B39	カバー用ネジ
B7	止め金具	B40	カバー
B8	ネジ	B41	ピン
B9	グリス入れ用キャップ	B42	
B10	グリス入れ	B43	ターミナルプレート
B11	ネジ	B44	スプリング
B12	オイルフェルト	B45	ネジ
B13	ナイフオイラー	B46	スプリング
B14	スプリング	B47	ネジ
B15	ネジ	B48	ステータ
B16		B49	ローターボールベアリング
B17	ワッシャー	B50	ローター
B18	ウォームギヤシャフト	B51	ローターボールベアリング
B19	ウォームギヤ	B52	キャップ
B20	ネジ	B53	カーボンブラシ
B21	ナイフ	B54	スイッチハウジング
B22	ナイフ止めネジ	B55	スイッチ
B23	下刃用ネジ	B56	ネジ
B24	下刃	B57	止めネジ
B25	ベースプレート	B58	本体カバー
B26	ネジ	B59	スイッチ板
B27		B60	ネジ
B28	ギヤ用リング	B61	コード保護カバー
B29	ベースプレート用ネジ	B62	コード
B30	ネジ		
B31	ウォーム		
B32	ロールピン		
B33	ウォームピラー		